

質問に対する回答

工事名)東北支社管内 ETC設備増設工事

質問事項と回答

No.	質問内容	回答
1	山元 IC は既設車線監視カメラを流用ですが、型式・IF 仕様をご教示頂きますようお願いいたします。更新する車監装に接続必要なため、確認させて頂くものです。	仕様は下記の通りです。 東芝製、型式：TV-13、映像 IF：NTSC 方式、制御 IF：無電圧接点
2	ラックについて、仕様条件はございますでしょうか。	設計図共-25、共 S-06、共 S-07 を参考にさせていただき機器を収容できるものを選定してください
3	発進制御機タイプ 5 のリリース時に光軸切離しする様記載がありますが、リリース状態と開状態は同じ状態であり、開状態で光軸に干渉しないように車両検知器が設置されるため、リリース時光軸切離しは不要ではないでしょうか。	発進制御機の制御棒が光軸を遮光する場合は必要ですが、遮光しない場合は不要です。
4	足元ヒータ電断時にアラームを通知させない設定方法について、接続コネクタを外すことで設定する方法でも良いでしょうか。	通常の運用時に接続されているコネクタを外すことは品質・性能低下につながる恐れがあるため別の方法を検討してください。
5	車両検知器のガラス面の上部及び周囲には、溶けた雪がガラス面を覆わないようなプレート等を設置する代わりに、窓に棧を設けないことで溶けた雪が残らないようにすることも良いでしょうか。	特記仕様書に記載の機能を満たしていただければ問題ございません。
6	車軸検知機能は降雪時に溶けた雪が凍結した状態でも、検知機能が低下しない性能を有するために、検知マージンを持たせることも良いでしょうか。	特記仕様書の通りです。
7	ヒータ温度の制御について、同一レーンのセンサ全ての足元ヒータ、パネルヒータの温度を一括調整するヒータ制御盤にて、調整としても良いでしょうか。	特記仕様書の通り、個別で調整できるようにしてください。

8	リリース状態からバーを復帰させる動作中、バーが車線にはみ出さないこと。について、復帰動作中に車線にはみ出しても、復帰終了直後に自動で開状態とすることでも良いでしょうか。	特記仕様書の通り、車線にはみださないようにしてください。
9	発進制御機の再起動は、再起動ボタンを設けることでも良いでしょうか。	レーン上操作器（2G）仕様書及び設計図共-27の通りです。
10	配管工が含まれておりません。現地調査後に設計変更頂ける認識で良いでしょうか	特記仕様書 1-31-の通りです。
11	配線において、全てが機器付属ケーブルとなっています。ケーブル材料費は機器費に含める認識ですが、配線工は現地調査後に設計変更頂ける認識で良いでしょうか。	配線工 付属ケーブルに材料費を含めてください。 また、数量に変更があった場合は設計変更対象とします。